

令和2年11月9日 14:00

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪検定1級合格者による研究成果を動画で公開します ～「大阪とスポーツ」をテーマに、新たな観光資源や観光商品を提案～

【お問合先】○大阪商工会議所地域振興部（山元、中野）
☎06-6944-6323
○大阪府立大学研究推進課（辻本）
☎072-254-9804

大阪商工会議所は、大阪検定1級合格者が「大阪府立大学研究推進機構大阪検定客員研究員（以下「研究員）」として各自の研究課題について1年間研究した成果を、本日から動画で公開する。昨年4月に「研究員」に就任した5名が、担当教官である大阪府立大学研究推進機構観光産業戦略研究所所長の橋爪紳也特別教授（大阪検定委員会企画会議座長）の指導を受け、「ラグビー」「武道」「野球」「マラソン」「漫画アニメ・eスポーツ」をテーマに研究を行い、新たな観光資源となる可能性があるスポットの紹介や、新たな観光商品の提案などを10分程度の動画で行うもの。

URL <https://www.osaka-kentei.jp/report/research-result2019.html>

- 大阪府立大学研究推進機構大阪検定客員研究員は、大阪検定の最難関である1級に合格された方の知見を大阪の都市魅力向上に役立ててもらうため、大阪府立大学の協力を得て平成25年度に創設された制度。研究員は1年間にわたり独自の視点で「大阪の観光」および「大阪の観光産業」に資する研究を行い、その成果を毎年報告書にまとめて発表している。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年3月に予定していた報告会が中止となり、その後も感染拡大の懸念も残っていたことから、研究成果を本制度創設以来、初めて動画で撮影し、インターネットで公開することとした。ご当地検定合格者が、大学の客員研究員として、具体的な地域の観光振興策を動画で提案する取り組みは全国でも例がない。
- 本会議所は、今後、ホームページを通じて研究成果に関心を持った企業や自治体の関係者等と「研究員」をつなぎ、研究成果の具体化を支援すると共に、「研究員」を語り部とした「大阪学講座」を引き続き実施し、大阪の多様な魅力を伝承する活動を一層、展開していく。

以上

- <添付資料>
- 資料1. 研究成果報告ホームページへのアクセス方法
 - 資料2. 大阪府立大学研究推進機構大阪検定客員研究員
令和元年度研究成果報告研究テーマ、研究員氏名一覧

研究成果報告ホームページへのアクセス方法

①大阪検定ホームページ (<https://www.osaka-kentei.jp/>) のトップ画面下部の「大阪検定客員研究員研究成果報告書」をクリック



②「令和元年度研究成果報告書」をクリック



③ 「レジュメはこちらから」をクリックすると研究報告資料が、「動画はこちらから」をクリックすると研究報告動画を見ることができます

大阪府立大学研究推進機構
大阪商工会議所

研究テーマ	データから分析する大阪のラグビー（高校ラグビーを中心として）
研究員氏名	萩原 理史
レジュメはこちらから	動画はこちらから

研究テーマ	大阪の近代剣道界から学ぶ武道ツーリズム
研究員氏名	柴田 洋一
レジュメはこちらから	動画はこちらから

研究テーマ	大阪の企業とスポーツ～大阪人を「野球」好きにした企業と企業家たち～
研究員氏名	前阪 恵造
レジュメはこちらから	動画はこちらから

研究テーマ	実は日本マラソン発祥の地 大阪～1909年マラソン大競走～
研究員氏名	高木 昌之
レジュメはこちらから	動画はこちらから

研究テーマ	次元を超えて愛される大阪とスポーツ～漫画アニメからeスポーツまで～
研究員氏名	山村 啓士
レジュメはこちらから	動画はこちらから

以上

【 資料 2 】

大阪府立大学研究推進機構大阪検定客員研究員 令和元年度研究成果報告
研究テーマ、研究員氏名一覧

研究テーマ	研究員氏名
データから分析する大阪のラグビー (高校ラグビーを中心として)	萩原 理史
大阪の近代剣道界から学ぶ武道ツーリズム	柴田 洋一
大阪の企業とスポーツ ～大阪人を「野球」好きにした企業と企業家たち～	前阪 恵造
実は日本マラソン発祥の地 大阪 ～1909年マラソン大競走～	高木 昌之
次元を超えて愛される大阪とスポーツ ～漫画アニメからeスポーツまで～	山村 啓士

以上